



国立国会図書館デジタルコレクション ～効率的に資料を収集しよう～

【国立国会図書館デジタルコレクションとは？】

国立国会図書館（通称NDL）とは、全国で出版された書籍や全国の大学院で執筆された博士論文が全て所蔵されている、日本国内最大規模の図書館です。デジタルコレクションは、国立国会図書館で収集しているデジタル資料をオンラインで閲覧できるサービスです。様々な媒体資料を発行当時の形でデジタル化したり、インターネット上の刊行物を収集したりして公開しています。

1. 国立国会図書館(NDL)デジタルコレクションで出来ること

- 各資料の全文テキストデータを用いた全文検索サービス
書籍名や見出しのみならず、本文中のほんの少しの記述であっても見逃さずに調べ上げることが出来ます。
- 国立国会図書館所蔵資料のオンライン上での閲覧
「ログインなしで閲覧可能」と表記されている資料は、誰でもオンラインで閲覧することが可能です。さらに、利用者登録（本登録）をして「個人向けデジタル化資料送信サービス」を利用することで、絶版等の理由で入手が困難な資料をオンラインで閲覧することが可能になります。

2. ここが便利！

- 検索キーワードの該当箇所を一覧で表示
知りたい情報がどこにあるのかを一目で把握出来るため、わざわざページをめくって探す手間が省けます。
- 転載時の表示例
論文やレポートでは、情報の信用性を担保するために参考・引用文献情報を示す必要があります。このデジタルコレクションでは、閲覧書籍の「著者名、書籍名、出版社名、出版年月日、URL（最終閲覧年月日）」をワンクリックでコピーすることが可能です。自分で調べて書き写したり、参考文献一覧の体裁を統一する手間も省けます。
- 指定（最大100コマ）した範囲のPDF化
PDFにしてデータを管理するもよし、プリントアウトして直接書き込むもよし。
書籍中の参考にしたいページのみをデータとして手元に残すことが出来ます。

3. 国立国会図書館の利用者登録（本登録）方法

- ①本人確認書類を写した画像ファイルをアップロード
- ②メールアドレスを登録
- ③登録後24時間以内に申し込み手続き画面にアクセスし、本登録を選択して完了させる

参考資料

[国立国会図書館の利用者登録（個人）について：本登録](#) | [国立国会図書館—National Diet Library](#)

（地域共創研究科 MI）